

評議員会議事録

日 時：2004年3月23日(火)12:30～13:30

場 所：名古屋大学東山キャンパス共通教育棟会議室1(1F14番)

出席者：井上, 海部, 加藤, 小山, 柴田, 須藤, 千田, 高橋, 舞原, 牧島, 吉井,
家, 池内, 梅村, 大橋, 小杉, 谷口, 観山, 山本 以上19名

欠席者：福井 以上1名

有効委任状提出者：太田, 岡村, 高原, 安東, 佐藤 以上5名

ほかに理事会から, 松田, 祖父江, 若松, 杉山, 郷田, 関井, 松原, 土居, および東條事務長が参加した。

議事に先立ち, 議長および署名人を選出した。

議 長：海部宣男

署名人：舞原俊憲, 吉井 謙

報 告

1. 前回議事録の確認(資料1)

杉山理事より前回(2004年1月24日)の評議員会議事録が報告され, 承認された。

2. 当年会について

開催中の年会について, 土居理事より報告があった。講演数は申し込み597件, ポストデッドライン2件と過去最高であり, 参加者もここまでの779名と過去最高を更新する見通しである。

また, ジュニアセッションが, 39件の発表, 280名の参加と非常に盛況であったことが特筆すべき点として挙げられる。その他, 企画セッション, 記者会見などの基本事項について報告があった。つづいて郷田理事より, 名古屋市科学館で行われた公開講演会について, 抽選で選ばれた340名ほどの出席者を得て非常に盛況であったとの報告があった。

3. 次回以降の年会について

2004年秋季年会について, 準備状況が杉山理事より報告された。また, 北海道大学で行われる2005年秋季年会の日程が, 10月6日(木)から8日(土)までに決まったとの報告があった。

4. その他

(1) 総会議題等(資料2)

開催中の年会での総会の議題について, 杉山理事より報告があった。

(2) 創立100周年記念出版事業編集委員会報告

祖父江副理事長(編集委員)より, 全15巻の内容の1次案を決定したこと, まもなく1次案をWeb上に公開し, 会員に向けてアンケートを実施するとの報告があった。アンケート結果を参考に, 内容を決定し, 執筆者の選定を行う。

(3) 欧文研究報告編集部編集員1名の常勤化について

関井理事より, 現在の事務体制を見直し, 欧文研究報告編集部の編集員1名を常勤化する, という理事会からの提案が報告された。現在, 1名の編集員が実質的には常勤と同様な勤務実態があり, また現状の日本天文学会の健全な財政状況が, 少なくとも今後数年は大きく変化することはないという見通しもあり, 当該編集委員を常勤化することにしたいとの説明であった。議長から, 理事長の判断も求められ, 意見交換の後, 評議員会としても, 常勤化には異存がないことを確認した。

(4) 新事業について

日本天文学会の財政状況が好転し, 繰越金が増加していることを受けて, 臨時の事業として理事会で検討している, (1) 講師派遣事業の強化, (2) 年会登録料の減額, (3) 天文学会百年史編纂, について関井理事より報告された。年会登録料の減額については, あまり広く薄くばらまくべきではない, という意見があった。百周年史編纂に関しては, 単なるパンフレットを作るよりも, 日本天文学会をこの機会に大きくアピールするような事業を考えるべきではないか, 等の意見が出された。その他, 欧文研究報告の購読料の減額キャンペーンを再び行ったらどうか等のアイデアも寄せられた。そこで, 新事業については, 具体的な案を考えて, 次回の理事会, 評議員会で再検討することとなった。

(5) 学術交流費による会員(学生)への旅費補助に関する報告

山本評議員より, 学生を中心とした若手研究者に対して, 再びアンケートを実行する予定であるとの報告があった。さらに, 賛助会員に宛てて, 旅費補助実績等に関する報告書を作成して送ることも検討しているとの報告があった。

議 題

1. 「日本天文学会委員会等に関する共通内規」の改正と天文教材小委員会の名称変更(資料3)

杉山理事より, 資料に基づいて改正案が提案され, 質疑応答の後, 承認された。天文教材小委員会は, 天文教材委員会に名称変更される。

2. その他

(1) 特別会計の基金化に関する規程制定(補足資料)

関井理事より, 内部留保水準の見かけ上の高水準を解消するために, 財産運用に関する実務レベルの規程, すなわち「財務規程」を制定するという理事会からの提案と, 規程の原案の説明があったが, 継続審議となった。

(2) 「日本天文学会欧文報告論文賞内規」の変更

当該内規で, 賞の名称を含め, 正しくは「日本天文学会欧文研究報告論文」とあるべき箇所がすべて「日本天文学会欧文報告論文」と誤記されているので, 修正したいとの提案が杉山理事よりあり, 承認された。

(3) 次回以降の日程

次回の評議員会は, 7月10日(土), 国立天文台で行うことを確認した。

2004年4月14日

議 長 海部宣男 印

署名人 舞原俊憲 印

署名人 吉井 謙 印